

- (1)「医療職の働き方改革を考える」
松田晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教授)
- (2)「JCHO大阪病院」における女性医師支援を考える」
千葉三保(独立行政法人地域医療機能推進機構
大阪病院消化器内科部長)
- (3)「看護職における働き方改革－勤務表作成を
通して－」
眞野恵子(学校法人藤田学園藤田医科大学病院
副院長・看護部長)
- (4)「組織の活性化戦略として女性活躍促進
～誰もが輝く医療現場のために～」
束村博子(名古屋大学大学院生命農学研究科
教授・男女共同参画センター長)

7月20日(土)10:10～12:00 M会場

10.「アドバンス・ケア・プランニング エンドオブ
ライフ・ディスカッション」

座長：三浦久幸(国立長寿医療研究センター
在宅連携医療部長)
鈴木正子(愛知県看護協会会長)

- (1)「ACPをすすめるチーム医療。そのとき医師
の役割は？」
會津恵司(春日井市民病院がん相談支援センター部長)
- (2)「人生の最期をどう支えるか ～アドボケート
ナースとして～」
横江 由理子(いきいき在宅クリニック看護部長)
- (3)「病院内・地域で推進する当事者支援 ソーシャ
ル・ワーカーの立場から」
野田智子(JA愛知厚生連江南厚生病院地域医療
福祉連携室室長)
- (4)「地域包括ケアのしくみを活かすアドバンス・
ケア・プランニング(ACP)人材の育成～あ
いちACPプロジェクト～」
後藤友子(国立長寿医療研究センター
在宅連携医療部研究員)

特別発言：大島伸一(国立長寿医療研究センター
名誉総長)

7月20日(土)13:30～15:10 L会場

11.「地域共生社会創成に向けて 多職種間コミュニ
ケーションの重要性」

座長：水野正明(名古屋大学医学部附属病院先端
医療・臨床研究支援センター長・病院教授)
野田正治(愛知県医師会理事)

「地域共生社会創成に向けての取り組み」

イントロダクション：水野正明(名古屋大学医学部
附属病院先端医療・臨床研究支援センター長
・病院教授)

- (1)「電子@連絡帳による多職種連携の実際」
山内智之(豊橋市医師会 医療法人廣姫会
田代ひ尿器科院長)
- (2)「海部医療圏における在宅医療・介護連携に
ついて」
池戸初枝(海部医療圏在宅医療・介護連携支援
センター)
- (3)「健康サポート薬局の役割と展望」
森 道成(有限会社モリ薬局 代表取締役)
- (4)「多職種連携における行政の役割」
丸山晋二(衣浦東部保健所長)
- (5)「0～100歳 つなぐ・つながる きずな流
まちづくりの実践」
山崎 紀恵子(東浦町 NPO法人絆 代表理事)

7月20日(土)13:30～15:10 M会場

12.「機器管理スマート医療機器が医療安全・業務効
率を変えるか」

座長：酒井順哉(名城大学都市情報学部都市情報
学科教授)
神戸幸司(小牧市民病院臨床工学科技師長)

- (1)「ロボット麻酔システムによる麻酔薬投与は
医療安全・業務効率を変えるか」
重見研司(福井大学医学部附属病院麻酔蘇生科
科長・教授)
- (2)「Robot PCIがカテ室業務をどう変えるか？」
横井宏佳(福岡山王病院循環器センター長・
国際医療福祉大学教授)
- (3)「医療機器の利用データを活用した適正台数
の検討」
加藤博史(神戸大学医学部附属病院臨床工学
技士長)
- (4)「業務量測定を活用した看護部門の業務変革」
清水由美(山口県立総合医療センター
看護部長)

7月20日(土)13:30～15:10 D会場

13.「地域包括ケアシステム構築・推進に必要な地域
医療連携とは～地域医療連携での医療福祉連携
士の必要性和期待～」

座長：青井弘子(一宮市立市民病院患者サポート
センター・医療福祉連携士3期生)
中村起也(広南会広南病院神経内科・
医療福祉連携士4期生)

基調講演

「地域包括ケアシステム構築における連携の在り方」
銘苺尚子(東海北陸厚生局地域包括ケア推進課
地域包括ケア調整官)